



谷田小学校

チャレンジスクール No.19

発行：令和2年1月8日
 チャレンジスクール実行委員会
 連絡先 080 2008 3447
 メールアドレス s-yada3447@softbank.ne.jp

令和元年度2学期（月曜日6回、木曜日8回、土曜日7回）も無事終了いたしました。保護者の皆様には送迎などのご協力ありがとうございました。2学期は学校行事も多く、忙しい時期ではありましたが、児童はチャレンジスクールの休みも少なく、楽しみにしているようでした。3学期もスタッフ一同、児童と楽しく活動させていただきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

さて、さいたま市より、アンケートが届いております。今後の運営の参考にもさせていただきたいと思っておりますので、ご協力の程をよろしくお願いいたします。また、土曜チャレンジスクールの最終日には、各講座の公開、修了式、箏の講座の発表会を企画しています。ぜひ、活動の様子をご覧ください。

【土曜日 習字コース】（20名）



3年生以上は、1月8日の「書きぞめ会」に向けて練習を行いました。今年は「学年・名前」も沢山練習しました。

2年生もずいぶん筆に慣れて、太く力強い字が書けるようになってきました。まだ墨を付ける量が多すぎて、にじんでしまうこともあります。真剣に取り組んでいます。

そして、和室には墨の香りが漂い、心を落ち着かせてくれている気がいたします。日本の文化である「書道」の心を大切に出来たら良いと思います。

（講師 青木嘉壽子・小坂美千代・柴田菊子）

【土曜日 囲碁コース】（17名）



今年度から囲碁を始めた児童もルールを教わり、対戦が楽しくなってきたようですが、負けた時は悔しくて、涙を浮かべている姿も見られました。時々、昨年度まで囲碁コースの中学生も参加してくださり、盛り上がっています。プリントで新しい戦術を教わり、力を付けて強くなってほしいと思います。

また、12月にはトーナメントも行われました。優勝者はとても嬉しそうでした。

（講師 日本棋院の方々）

【土曜日 箏コース】（13名）



古典の「とおやんせ」現代曲の「パプリカ」などを3月の演奏会に向けて練習しています。

箏の調弦は、箏柱を動かして行いま

す。今までは先生に任せていましたが、皆、先生のチューナーに興味深々です。

そこで、5・6年生は、調弦も少しずつ教えていただいています。児童の上達の速さにはびっくりです。

（講師 一場佳奈恵・若林喜美）

【土曜日 漢字検定コース】（18名）



「漢字クイズ」は学年ごとのグループに分かれ、答えを考えています。楽しいのは良いけれど、あまり盛り上がりすぎ

て、静かにさせるのも大変な時もあります。

しかし、模擬試験になると、うって変わって静まり返り、鉛筆のコツコツという音だけが響いています。全員合格目指して頑張ってください。

（講師 井上謙一郎・平野恵美・稲垣久美子）



【木曜日】（1・2・3年生 51名）

始めにランチルームで宿題と自主勉強を行っています。100マス計算も取り入れています。100マス計算は人と比べるのではなく、毎回どのくらい早くなっているか、自分の力試しであると話しています。集中力をつけて挑戦してほしいと思います。

次に自由遊びと工作になります。工作は毎回、テーマを決めて、チャレンジスタッフが材料を用意しています。この日は「しおり作り」でした。自由遊びは、主に体育館を使用します。ドッジボール、ベーゴマ、バスケットボール、バドミントン、なわとびなど汗びっしょりになって、楽しんでいます。児童には、「宿題を終わらせてから遊ぶのは、思う存分遊べて楽しいね〜」と話しています。家に帰っても、たくさん時間があると思っておりますので、こんな日は、児童の話がたくさん聞いていただくと嬉しいです。

（講師 木曜チャレンジスタッフ）

【月曜日 ふらば〜るバレー】10月21日

ふらば〜るバレーはバドミントンコートを使用し1チーム5人で「おにぎり型のボール」を打ち合うバレーボールに似たニュースポーツです。相手から来たボールは、必ずワンバウンドさせるため、ボールがユニークに変化します。

始めは皆戸惑っていましたが、慣れてくるとアタックされてもレシーブがし易いので、児童は夢中でボールを追いかけて、白熱した試合が、行われました。

（講師 さいたま市スポーツ推進委員の方々）



【月曜日 陶芸（苔玉の器）】10月28日、11月11日

滋賀県の信楽焼きの粘土を使用しました。1回目は粘土を手動ろくろを使用し、形を作りました。粘土は焼くと13%ほど縮むので、苔玉の大きさを考えて、作成しました。800℃の温度で素焼きを

行い、2回目は兆石と硅石という石の粉で作られた釉薬を使用した茶色と白の2色を使い、色付けし1200℃で本焼きをしました。色は金属の成分で決まることを教わりました。自分の作品を手にするまで、どんなふうになっているか、とても待ち遠しかったです。

その後、苔玉に観葉植物を植え、出来上がった器に飾りました。少しの間、谷田小のギャラリーに飾らせていただきましたが、どの作品も個性豊かな素晴らしい出来栄です。皆、うれしそうに持ち帰りました。

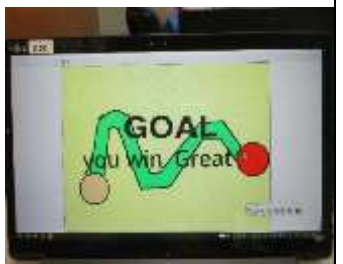
（講師 むさしのくらふと陶芸スクール 比護武司先生）

【月曜日 プログラミング】11月25日、12月9日・16日

今年度は3回に渡り、「プログラミング」の考え方や、今後人間の暮らしに「AI」がどのように関わっていくかなどお話いただきました。

また、スクラッチ3を使用し、基本の操作方法を教えていただいた後に、簡単なゲームソフトを作るところまで行いました。

残念ながら、時間が足りず、ゲームソフトの完成までは行きませんでした。初めてスクラッチ3を動かした4年生はどのくらい理解しているのか心配でしたが、3回目になると、「If〜（もし〇〇だったら・・・）」という基本が少しは理解出来ていました。プログラミングは来年度から学校の授業に入ることになっています。月曜チャレンジでは、来年度も取り入れる予定です。



（講師 柏谷英一先生）

※2月8日（土）に、チャレンジスクール主催の「漢字能力検定」が谷田小学校を会場として行われます。
 ※チャレンジだよりは、谷田小学校のホームページにも掲載されます。合わせてご覧ください。